

# 学校だより

## あさなさとのかぜ

発行者：岩倉市立曾野小学校 校長 子安弘恭 平成23年3月18日 No.3

### 本年度をふりかえって

平成22年度がまもなく終わろうとしています。今年度は、本校が創立30周年を迎えるにあたり、保護者の皆様、地域の皆様には格別のご協力をいただきありがとうございました。

今、この1年の活動を振り返りつつ、次年度に向けての準備を進めております。学校としての反省、また、先日の保護者アンケートの折に寄せていただきましたご意見を検討し、新たな気持ちで平成23年度を迎えたいと思っております。

いくつもの学校、学年行事を通し、曾野小学校の子どもたちは、着々と自立心を高めてきていることを実感しています。職員一丸となって、学び合いの授業をますます充実させていきたいと考えておりますので、来年度も変わらぬご支援をよろしくお願いたします。



### 市内の施設で貴重な体験をしました

#### ～ ふれあい町探検(2年生)～

#### 市内工場、消防署見学(3年生)～

2月10日に2年生の子どもたちは市内3つの施設で分散学習をしました。ハルスの家ではお年寄りとおふれあい、曾野幼稚園ではお兄さん、お姉さん気分、園児とともに鬼ごっこなどをして遊んだり、歌ったりしました。また、生涯学習センターでは、フラダンスなどの講座を見学したり体験させていただいたりしました。

3年生は、2月15日に石塚ガラスへ、24日には消防署へ見学に出かけました。どの見学先も大変親切に子どもたちを迎えてくださいました。子どもたちが準備していたいくつかの質問にも丁寧に答えていただき、充実した時を過ごすことができました。

子どもたちはいずれの見学場所でも地域の方々の温かさ、優しさにふれ、人とかがわることの楽しさを実感したのではないのでしょうか。



### わたしの夢きっとかなえます！

#### ～ 1/2 成人式(4年生)～

10歳という節目の歳を迎えた4年生。2月24日に等身大の自画像が掲示された体育館で、これまでの歩みを振り返り、将来の夢を全員が堂々と語りました。また、親さんへの感謝の気持ちを手紙に託し、親さんからの手紙と交換をしました。手紙を読み、胸を熱くした子どもたち、誰もが真剣な表情で式に臨んでいました。これからの10年で子どもたちは心身ともに大きく変化します。周囲への感謝の気持ちを忘れず、夢の実現に向けて努力してほしいと思います。10年後の成人式が楽しみです。



### 地域の方の力を借りて

#### ～ もちつきと盆手前(5年生)～

6月の田植え以後、順調に丈を伸ばし豊かに実った稲田。10月には稲刈りを行い、いよいよ収穫した餅米で2月8日にもちつきの会を行いました。杵の持ち方や足の位置など助言を受けながら、子どもたちは喜んでもちつきに挑みました。初めての体験という子が多く、熱いうちにつきあがるか心配する眼差しもありました。しかし、友だちや大勢の保護者の皆さんの支えによりおいしいお餅をつきあげ、おいしくいただくことができました。

2月16日には、「日本の文化を知ろう」と題した会をMOA美術・文化財団の皆さんのご協力を得て開催しました。一輪の花を生け、抹茶を点てて相手をもてなす盆手前の経験をしました。正座する姿がとても美しく思えました。日本人として受け継ぐべき伝統文化を意識できました。



### 心を込めたおもてなし

#### ～ 1日入学で園児と交流～

2月8日に、来年度本校に入学する予定の園児103名と保護者の方々を招き、1日入学を実施しました。この日に備え、1年生の児童らは、園児と紙工作を共に楽しめるよう準備し、心を込めたおもてなしをしました。保護者の方々には、本校の教育活動の説明や入学に向けた諸準備のお願いをしました。なお、新しい試みとして、プロレーシングライダーの山口辰也さんによる「交通安全キット」を用いた安全意識向上のお話を聞く会をもちました。交通ルールを守って安全な登下校を心がけましょう。

